

第2回自治会・町内会代表者会議議事録

日 時：平成28年9月24日（土）9：30～11：30

（作成）書記：赤羽

場 所：小坪コミセン

出席者： 役 員：三原、有馬、大崎、吉田、一柳、志村、渡辺、元田、赤羽

自治会：一柳（区会）、木村、伊藤、西頭、佐野、鶴見、宮崎、一柳（一ノ沢）、石原、上野

行 政：山田、細野、河合、伊達、黒川

席上配布資料： K J J 2-1：小坪住民協臨時総会議事録

— 2：小坪コミセン自主事業～「小坪コミセンで遊ぼう！」へのご協力をお願い

— 3：小坪コミセンであそぼう！ 11月号

— 4：認知症サポーター養成講座

— 5：ふるさと納税一覧表

— 6：返子市 ふるさと納税申し込みフォーム

— 7：ワークショップレポート NO. 1（平成28年8月）

議 題： 1. 認知症サポーター講座開催について

2. ミニバス部会発足・活動について

3. 報告事項

4. その他

5. フリートークینگ

会議結果：

1. 小坪コミセン自主事業について：

小坪コミセン黒川様から席上配布資料に基づき説明があった。事業内容については席上配布資料 K J J 2-1 & 2 参照。尚、席上配布資料を各自治会で回覧し P R して欲しいとの要請があった。

2. 認知症サポーター講座開催について：

三原会長より席上配布資料 K J J 2-4 に基づき下記の説明があった。

当初は青パト運行時に徘徊老人をケアしたいと思い、そのためには認知症サポーター講座を受講しようと考えていたが、コミセンの有効活用とマッチングさせ住民協主催の認知症サポーター講座を開催することとした。出来るだけ多くの人に参加して欲しい。日時、場所、講座内容については席上配布資料 K J J 2-4 を参照のこと。

3. ふるさと納税について：

山田次長から席上配布資料 K J J 2-5 & 6 に基づいて下記の説明があった。

（1）ふるさと納税返礼品：

寄付金の額に応じてもらえる返礼品を100品以上そろえたので資料を見て欲しい。

（2）寄付金の使い方：

寄付金の使い方を21種類としたので席上配布資料 K J J 2-6 を見て欲しい。小坪に関係するものとしては、項番14の「小坪地域の海浜活性化を応援」や項番17の「地域自治を応援」がある。希望する番号をパソコンでクリックして欲しい。

4. 自治会長が変わった時の申請窓口について：

窓口を市民協働課とするので、ここに届けて欲しい。関連部署には市民協働課から通達して置く。

8月以降この体制にした。届け出用紙はこれから決めます。

5. ミニバス導入部会について：

三原会長より席上配布資料の説明があった後に下記の話があった。

京急はセブンイレブンの所からの乗り入れはダメと言っており、市営住宅の所からの乗り入れは改造すれば入れないことはない状況です。京急は採算性が合わないと言っており、乗り気ではなく頓挫している状況です。こうした中で高齢者の足をどのように確保するかということを検討するために立ち上げた部会です。部会長として光明寺団地自治会の伊藤さんか南ヶ丘自治会の西頭さんになって頂きこの部会に参加する人を集めて頂き、住民協としては支援する形で進めて行きたいので宜しくお願いします。尚、沼間も導入計画があるので情報交換をしていきたいと思います。

これに対して下記の意見が出た。

- ◆ バス会社は、こういう動きをしていることを知れば考え直してくれるかも知れない。
- ◆ 亀団のミニバスは座席が少ないので立っていると坂が多いので揺れるのでつらい。
一方で子育て世代のお母さん達は喜んでいる。
- ◆ 西頭さんや伊藤さんに任せるだけでなく住民協としても参画する形をとりたい。
- ◆ 活動費については、ふれあい部会又は活性化部会または自主財源から出すなど検討したい。

6. 各部会活動報告：

(1) ごみ問題対策部会：赤羽部会長から下記の報告があった。

今年度の活動計画は本日配布した臨時総会議事録の7ページに記載した通りですが、その後の活動として下記の活動をしました。

① 「ごみ分別区分変更」に関する市への要望についてのフォロー：

水曜日の「容器包装プラスチック」という表現が判り難く、色々なものが捨てられており、イエロー・カードが貼られて置いてけぼりになっているので「プラスチック製容器及びプラスチック製包装類」に代えて欲しいと6月23日に書面で申し入れたが、書面で回答がないまま2016年度版のごみ出しカレンダーには相変わらず「容器包装プラスチック」となっており、CUZについては在庫がかなりあるので在庫が掃けたら訂正するとのことだった。引き続きフォローする。

② 置いてけぼりごみを減らし環境美化を図るため各自治会に対して下記を回覧して欲しい旨口頭でお願いすると共に後日各自治会長宛てに書面でお願いする。

<回覧お願い> ごみステーションの環境美化にご協力を！

つぎのことを守り「置いてけぼりごみ」を無くしごみステーションをきれいにしましょう！

1. 生ごみ・可燃ごみ（おむつを除く）は必ず有料袋に入れて出しましょう！
2. 水曜日に出す「容器包装プラスチック」とは「プラスチック製容器とプラスチック製包装類」のことですのでお間違いなく！
これ以外のごみは混ぜないでください。
3. 空きびんを出す日は、第1, 3, 5水曜日です。空き缶と一緒に資源ごみ回収日（土曜日が多い）に出さないでください。
4. アルミ缶は、1Kg当たり20円で回収してくれます。アルミ缶の中に空きびんやスチール缶が混ざっているとダメ出しシールを貼られて置いてけぼりになってしまいます。お金を捨てているようなものですのでアルミ缶の中には空きびんやスチール缶を入れないでください。

5. 植木ごみを出す日は第1, 3, 5火曜日です。第、4火曜日には出さないでください。

以上ですが、各自治会固有の課題があれば追加ください。

(2) ふれあい部会： 一柳部会長から下記の報告があった。

活動内容については本日配布した臨時総会議事録の8頁に記載ありますように、各自治会で開催している行事に住民協として参加し必要な設備や機器の支援がどの程度出来るか検討していきますが、先ほどのコミセンの行事に対しても住民協としてどう参画していくかを人的・資金的面を含めて考えて行きたいと思います。明日小坪小で開催される体育祭は小坪全体の行事なので住民協としてどれだけ支援・後援が出来るかを切り口として対応して行きます。各自治会でやっている行事をお聞きして対応を考えますので色々なご意見をお聞かせください。

(3) 防犯部会： 一柳事務局長から下記の報告があった。

本日は福本部会長が欠席ですが本日配布した臨時総会の議事録の8頁に記載ありますようにワンワン・パトロールは現在小坪交番連絡協議会の活動の一部として実施していますが、ワンワン・パトロールの強化を図るために皆様のご意見を伺うとのことですので宜しくお願いします。

(4) 防災部会： 吉田副会長から下記の話があった。

本日は宮川部会長が欠席ですが、台風16号の影響で亀が岡自治会館裏階段下の土砂崩れに伴う大木3本の倒れや飯島トンネル付近の土砂崩れによる通行止めなど土砂災害が発生しましたが、こうした時に市の防災無線が有効ですが、場所によって聞こえないとのクレームが出ています。市は聞こえないときには連絡して欲しいと言ってますので、どこへ連絡すればよいのか調べて通知しますので宜しくお願いします。

これに対して下記の意見が出た。

- ◆ 9月20日に仏乗院の裏の土砂崩れがあり、付近の住民から市に対して「危険だから避難所を開設して欲しい」との連絡があったため、市の職員が来てコミセンを避難所として開設したら4世帯が入所し小坪区長が率先して対応してくれた。
- ◆ たまたま平日だったから市が対応してくれたが、土・日・祭日だったら連絡が取れないのでどうしたらよいのか今後の課題として検討する必要がある。
- ◆ 小坪地区は土砂災害が多いので土砂災害ハザード・マップをみて備えをして置く必要がある。
- ◆ 防災課の浅見さんに小坪地区は、ここが危険だと言ってもらいたい。住民協として人を集めてレクチャーしてもらいたいことを考えている。

(5) 活性化・繁栄化部会： 元田部会長から下記の報告があった。

本日配布した臨時総会議事録の8頁に記載あるように、今年度は空き家問題をテーマとして3つの切り口で取り組みます。第1ステップとしては、空き家の実態をアンケートに簡単に書いてもらいヒアリングをしたい。第2ステップと第3ステップのどちらを先にやるかだが、要は、困っていることが何で、どうすれば解決出来るかなので予定通り第2ステップ、第3ステップの順に進めていくことになる。

7. 「おはよう！こんにちは！」幟旗について：

席上配布した「ドルフィン」を入れた案と「たこつぼ」を入れた6種類のデザイン案を回覧し、どれがよいか意見を求めたが、決まらなかったので持ち帰って希望を出してもらうこととした。

(注) その後各自治会長・町内会長宛てに7種類のデザイン案を添付して手紙を出し

10月27日までに希望を出してもらうこととした。

8. フリー・トーキング：

(1) 規約の件：有馬副会長から下記の報告があった。

皆様に審議して頂いた結果をまとめて市に提出した結果承認されましたので
次回の代表者会議の時に正式なものを配布します。

(2) ミニバス導入の件： 下記の如く色々な意見が出た。

西頭：南ヶ丘としては、自分達が使っている乗用車で要支援者を優先して運んでみて、どう
いう問題が出るのか把握してみたい。あまり広げず、こじんまりとやりたい。
また、これと並行してミニバス導入問題に取り組みたい。

木村：亀団に導入する時にアンケートを取ったが、その頃と様子が変わって来ている。
朝の通勤・通学時と夕方の退勤・下校時間帯は混雑するが昼間は乗車率が低い。
また、夜の帰路は殆ど乗っていない。

西頭：福祉バスにするか京急のようなミニバスにするか分けないとダメでは？

福祉バスの方がよいのでは？一般の人が乗ると高齢者が乗れなくなる！

三原：亀が岡の実績から京急のミニバスもいいなという声もあるが、京急はあきらめて
福祉バスのような考え方をした方がよいので先進的な色々な所を調べることにしていた筈。

上野：病院バスのような考えもあるのでは？

西頭：病院バスは乗る人が少ない。時間帯に制限があるし本数が少ない。

元田：亀団に「福祉バス」という立て札があるが、あれは何か？

山田：池子の高齢者センターへの送迎バスで、行きは市役所から出発して途中何ヶ所かで人を
乗せて目的地まで行くので途中下車は出来ない。帰りは、高齢者センターから人を乗せて
自宅まで送るシステムなので途中からは乗車できない。1時間に1本で最終は16時
です。

木村：公共サービスは時代と共に変わってくるものです。

山田：ワンコインで市内どこでも行けることを考えたが実現しなかった。

西頭：乗せる人は高齢者が優先だが、行先がバラバラ（病院、買い物、その他）、乗る時間帯
もバラバラ、乗る人もバラバラなのでアンケートを取ってニーズを確認した方がよい。

大崎：「お互い様光明寺」というものがあり、「ちょっとしたことでも連絡してください！」と
呼びかけて、電球の交換とか買い物に行くとか図書館へ行って本を借りて来るとか色々
ニーズに対してボランティアで世話している。これは光明寺団地自治会だけでなく、南
ヶ丘自治会、小坪区会もやっている。ミニバス導入に先立ちアンケートを取ることが
必要と思う。

(3) 議事録の件：議事録の件で下記の意見交換をした。

A氏：議事録をメールで送ってもらえぬか？コピー代が節約になると思う。

(回答) 了解しました。次回からメールで送ります。メールで送れない人は役員が
手分けしてお届けします。

B氏：自治会役員会で住民協の活動報告をしたいので、どんな議題でどんなことが話し合わ
れたのかが判る議事録の要約版を作成してもらえぬか？議事録を基に要約版を作成す
るのが苦手なので、要約版をもらえば、そのまま配布や掲示が出来るので！

(回答) 住民協の活動内容を議事録を見て自治会長の意見を入れて報告するのが
自治会長の役目だと思う。従って議事録の要約版は本来は自治会長が作成
すべきだが（前光明寺団地自治会長は、そうしていた）要望であれば検討
します。